



ガバナー月信



2026
月発行
vol.8

2025-2026 年度 RI 会長メッセージ「よいことのために手を取りあおう」

GOVERNOR'S Monthly Letter



よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary



フランチエスコ・アレツツオ RI 会長と。

国際ロータリー第 2510 地区 2025-2026 年度ガバナー 玉井 清治

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西 11 丁目 4 大通藤井ビル 7F

TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512 E-mail : rid2510@pxva.ne.jp http://rid2510.org

ガバナー月信 vol.8 目次

2026 年度 国際協議会



「2026 年度 国際協議会」報告
2025-2026 年度ガバナーエレクト

古野 重幸
(札幌 RC)



札幌西 RC 創立 65 周年記念式典



「創立 65 周年記念式典・祝賀会」報告
第 4 グループ
札幌西ロータリークラブ

幹事 高橋 都



OTHER CONTENTS

■ ガバナーメッセージ	1p	■ ロータリー財団寄付	9p
■ 2026 年度 国際協議会 報告	2p	■ 地区公共イメージ向上委員会より	10p
■ 札幌西 RC 創立 65 周年記念式典・祝賀会 報告	3p	■ ハイライトよねやま	11p
■ 小樽銭函 RC 創立 50 周年記念式典・祝賀会 報告	4p	■ コーディネーター NEWS	13p
■ 「Let's enjoy cooking 2025」 報告	5p	■ 12 月会員数・例会数報告	16p
■ 2510 地区（北海道）ナイト開催のご案内	6p	■ 地区カレンダー 2 月・3 月	17p
■ 新会員のご紹介 /12 月米山記念奨学会寄付	8p	■ 文庫通信 396 号 / ガバナー事務所からお願い	18p

今月の写真「栗沢駅」



かつて「清真布（清らかな水辺）」と呼ばれていたこの地は、栗が多く育つ土地となり、「栗沢」として地名も駅名も改められたとのことです。

自然の豊かさから、映画のロケ地にもなったことで有名です。

撮影日 平成 20 年 6 月 22 日：玉井ガバナー

ロータリーフェローズ委員会



「Let's enjoy cooking 2025」 報告
ロータリーフェローズ委員会

委員長 鄭 子龍
(札幌モーニング RC)



小樽銭函 RC 創立 50 周年記念式典



「創立 50 周年記念式典・祝賀会」報告
第 6 グループ
小樽銭函ロータリークラブ

会長 坂口 友朗





原点に立ち、未来を築く－ロータリー 120 年の歩み－

国際ロータリー第 2510 地区
2025-2026 年度 ガバナー

玉井 清治
(函館亀田 RC)

大寒も過ぎ、いよいよ本格的な寒さが訪れる季節となりました。

会長・幹事、会員の皆さんには、ますますご清祥にてお過ごしのことと心よりお慶び申し上げます。

いよいよ次年度に向けた準備も本格的に動き出す時期となりました。地区内でも、次なる時代にふさわしいロータリーの姿を目指し、着実な一步を積み重ねてまいりたいと思います。さて、2月は、ロータリーの特別月間「平和構築と紛争予防月間」です。

現在、紛争や迫害により故郷を追われた人々は、世界中で何百万人に上ります。そのうち 90% は一般市民であり、さらにその半数は子どもたちだと言われています。また、18 歳未満の子どもたちが 30 万人以上も少年兵として紛争に巻き込まれている現実もあります。ロータリーでは、貧困、不平等、教育機会の欠如といった紛争の温床へのアプローチ、紛争抑止・仲裁のためのスキル研修、難民支援など、多角的な平和活動に取り組んでいます。

この分野は確かにハードルが高いかもしれません。しかし、ロータリー財団のグローバル補助金を活用すれば、具体的な平和プロジェクトにも積極的に挑戦することが可能です。

また、ロータリー平和フェローシップ（国際平和センターを通じた奨学事業）への候補者推薦、国際理解促進のための海外ロータリークラブとの交流など、私たちにもできることは数多くあります。世界の安定と希望のために、今一度、私たち自身ができる「小さな一歩」を考え、行動に移してまいりましょう。

そして、2月 23 日は、私たちロータリアンにとって特別な日です。そうですロータリー創立記念日です。1905 年 2 月 23 日、厳しい冬の夜、シカゴの小さな集まりから、「物質的相互扶助と親睦」の理想を掲げたロータリーが誕生しました。この精神はやがて、一人一業種という革新的なクラブ構想を経て、奉仕の精神を育み、職業倫理と奉仕の理念、そして、友情と国際理解を育むグローバルネットワークへと発展し、今日に至るロータリーの大きなうねりを生

み出しました。RI はこの日を記念して、2 月 23 日を中心とする 1 週間を「世界理解と平和週間」と定め、各クラブに国際理解と親善を強調したプログラム実施を推奨しています。皆さんにも、ぜひこの機会にロータリーの原点に思いを馳せ、クラブ例会や事業を通じて、平和と理解を育む活動に取り組んでいただければ幸いです。

ロータリーも 120 歳を迎えました。今こそ、「私たちのロータリーがこれからどうあるべきか」「どうあり得るのか」を語り合い、次の 130 年に向けて力強い歩みを始めるときです。地区テーマ「リバイバル原点回帰」この理念のもと、ロータリーの精神を未来へと受け継いでまいりましょう。

寒さ厳しき折、どうか会長・幹事様をはじめ、会員の皆さん、ご家族の皆さんのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

ともに、未来へ向けた歩みを続けてまいりましょう。

**よいことの
ために
手を取りあおう**

Rotary



「2026 年度 国際協議会」報告

国際ロータリー第 2510 地区
2025-2026 年度 ガバナーエレクト

古野 重幸
(札幌 RC)

1月 11 日から 15 日に 2026 年度の国際協議会がアメリカのフロリダ州オーランドにあるホテル Rosen Shingle Creek で開催されました。空港から 20 分程度にある大変大きなホテルです。全世界から 515 人のガバナーエレクトが集まりました。11 日日曜日は登録と夕刻からのレセプション（野外）のみで、翌日から 15 日までの 4 日間が正味の協議会（研修会）となります。毎日午前中 9 時から本会議、その後分科会。午後にも本会議があり、その後分科会というパターンが 4 日間続きます。本会議では RI 役員やゲストのスピーチを参加者全員で聞きます（同時通訳付き）。その後の分科会は 15 人前後のガバナーエレクトが個別の部屋に集まり、本会議の内容に関連するテーマをまとめ役のファシリテーター（全員トーニングを受けたパストガバナー）の進行でディスカッションを 1 時間半行います。例えば、3 日目午前の本会議のテーマは「参加促進のためにつながる」。その後の分科会のテーマは「好ましいクラブ体験の推進」。この連続はかなりきついのですが、その後は毎日趣向を凝らした楽しい懇親会がセットされています。14 日は 17 時半から文化ショーケースと称し、参加者は各々の国の民族衣装を着ることが奨励され、各国の展示ブースも出されました。日本のブースでは着物の着付けが大人気。その後はパーティーとダンスで盛り上がります



会長エレクトはナイジリア出身の Yinka Babalola、元ロータークターでエンジニア。

パートナーは Preba さん。会長の正式な名前は Olayinka Hakeem Babalola と言いますが、公式な場でも President Yinka（インカ）と呼ばれていますし、メールや文章の中でもそうなっていますので、私たちもインカ会長と呼びましょう。12 日の本会議で基調講演があり、その後に年次メッセージ「CREATE LASTING IMPACT（持続可能なインパクトを生み出そう）」が発表されました。その日の内に玉井ガバナーから届いた解釈は次の通りです。『この新しいメッセージは今年度の「UNITE FOR GOOD」と同じ方向を向いた連續したメッセージと捉えるべきだと思います。

UNITE（団結）は手段です。力を合わせることで、より大きな「良いこと」を行い、その成果を“未来に残る価値”へ昇華させて行く。その到達点こそが IMPACT でないでしょうか。』さすが玉井ガバナー、私もなるほどと共感しました。このメッセージについては今後いろいろな場面でご説明したいと思います。

最後にスピーチの中で最も印象に残った言葉を紹介して国際協議会の第一回目の報告とします。
「CHANGE（変化）と IMPACT は異なる。変化は始まりであり、IMPACT は持続するものでなければならない。」



「札幌西 RC 創立65周年記念式典・祝賀会」報告

第4グループ
札幌西ロータリークラブ 幹事

高橋 都



札幌西 RC は創立 65 周年を迎え、記念式典・祝賀会および関連事業を 2025 年 9 月 19 日から 22 日にかけて開催いたしました。

9 月 19 日にツキサップゴルフクラブにて記念ゴルフ大会を開催し、姉妹クラブのマカティウエスト RC (フィリピン) から 7 名、市内クラブや当クラブ会員を含む計 35 名が参加しました。快晴の下、風は強いながらも快適なコンディションでプレーが行われ、マカティの皆様は北海道らしい雄大な景観を大いに楽しめました。プレー後の表彰式では、渡辺宙氏 (札幌南 RC) が優勝するなど盛況でした。また、ワンオン・チャリティにより 28,000 円が集まり、後日ポリオプラスへ寄付いたしました。

9 月 20 日に札幌グランドホテルにおいて開催した記念式典・祝賀会には、会員・ご家族をはじめ、玉井ガバナー、池田ガバナー補佐、歴代ガバナー、札幌市内クラブ代表、マカティウエスト RC の皆様など総勢 82 名に出席いただきました。

記念式典は、亡くなられたクラブの先輩諸兄へ黙祷を捧げたあと、大越実行委員長の開会挨拶にて始まり、大村会長の英語を駆使された挨拶のあと、玉井ガバナーとマカティウエスト RC の Dino Dumatol 会長からもご来賓の挨拶をいただきました。

次に、「Keynote speech」(基調講演)として、会員歴の長い石谷会員から「札幌西ロータリークラブの系譜学」、若手の入澤会員からは「テクノロジーで切り拓く北海道の未来」とのテーマでの講演、伏木会員より「クラブの 65 年のあゆみ」の紹介を行い、我がクラブが取り組んで来た奉仕活動などを紹介いたしました。

祝賀会は楽しい華やかな雰囲気となり、若手会員による「マツケンサンバ」の踊りによって、華やかなムードが一気に高まり、続いて大村会長によるギター演奏でご息女・桃子さんによる洗練された歌、中村会長エレクトがバイオリン演奏で加わり奥様の伊都子さんのムーディーなジャズが披露され、アップテンポの曲ではマカティ RC の皆様をはじめ、ご来賓の方々にも参加いただきダンスタイムとなりました。

祝宴の終盤には恒例となった故河邨文一郎会員の作詞した「虹と雪のバラード」を声高らかに歌い、最後は「手に手つないで」で祝賀会を締めることとなりました。

玉井ガバナー、池田ガバナー補佐を始め創立 65 周年記念式典・祝賀会にご参加いただいた多くの皆様に深く感謝申し上げます。



「小樽銭函 RC 創立50周年記念式典・祝賀会」報告

第6グループ
小樽銭函ロータリークラブ 会長

坂口 友朗

2025年10月18日 グランドパーク小樽5階「銀河」「樹林」において小樽銭函 RC 創設 50周年記念式典および祝賀会が開催された。

我が小樽銭函 RC は、1975（昭和 50）年 10 月 21 日に親クラブである小樽南 RC のスポンサーのもと、国際ロータリーより承認を受けクラブが発足致しました。クラブ創設以来諸先輩方が地域に根ざした様々な奉仕活動を行ってまいりました。クラブ創設当時の会員数は 23 名で、例会日は現在と同じ木曜日に開催されていました。

余談ですが「銭函」の地名の由来は、ニシンやシャケが大漁で、当時の開拓労働者の賃金を運ぶ銭の箱が必要で「ゼニバコ」と地名がついたなどの諸説がある様です。創設当時の例会場は「銭函にしん場」というお寿司屋さんで、この例会場の名前もニシンが大漁であった名残が残っています。

これまでの小樽銭函 RC における奉仕活動を簡単にご紹介致します。平成 7 年の創立 20 周年の際には、水戸の梅の苗木を札幌緑化会松泉学院（小樽市銭函の障害者支援施設）に記念植樹を実施し、同年には当時北海道南西沖地震で津波災害のあった奥尻島において植樹を実施しています。

本年度で第 42 回を迎えた銭函 RC 杯少年野球大会は、地元小樽や銭函の青少年育成事業としてこれまで実施してきた継続的な事業です。またこれまでに数々の交換留学生を受け入れ国際交流も行ってきました。

創立 50 周年記念式典においては、第 2510 地区玉井清治ガバナーからも御祝辞をいただき、小樽 RC、小樽南 RC をはじめ、第 6 グループの余市 RC、岩内 RC、倶知安 RC、蘭越 RC の他、友好クラブである滋賀県の栗東 RC の皆様にもご参加頂きました。記念講演は、和田哲氏による地元小樽の歴史について興味深くわかりやすい講演内容で大変好評でした。

記念祝賀会においては、弦楽四重奏によるウェルカム演奏で参加者をお迎えした後、地元銭函の銭函中学校の吹奏楽部による記念演奏によりスタートしました。会場から拍手喝采を受け演奏を行った生徒達も良い経験となったようです。祝賀会の中で小樽銭函 RC のこれまでの軌跡をムービーにまとめ会場にて披露致しました。祝賀会の会食中は、弦楽四重奏による心地よい演奏により終始会場内は和やかな雰囲気に包まれていたように思います。

今回のクラブ創立 50 周年記念式典・祝賀会は、玉井ガバナーを始めとする第 2510 地区の皆様、第 6 グループの各クラブの皆様、小樽 RC、小樽南 RC の皆様方のご支援と御協力により大盛況の中無事に事業を終えることができました。小樽銭函 RC 会員一同大変感謝しております誠にありがとうございました。





「Let's enjoy cooking 2025」報告

国際ロータリー第 2510 地区
ロータリーフェローズ委員会

委員長 鄭 子龍
(札幌モーニング RC)

2025 年 11 月 30 日 (日) に、今年で 3 回目となるロータリーフェローズ交流お料理イベント「Let's enjoy cooking!」を開催しました。1 回目「北海道の家庭料理」、2 回目「餅つき大会」に続き、今回のテーマは「各国のお料理を作つて楽しもう！」です。会場は「石丸キッチン」。石丸パストガバナーより、本格的厨房を備えたキッチンをお借りしました。充実した厨房機器、食器の数々を自由に使わせていただきました。



米山奨学生、米山学友、ローターアクト、ROTEX、財団学友、RYLA 学友、函館から駆けつけて下さった玉井ガバナーご夫妻始め、米山カウンセラー、関係委員会のロータリアンと家族が集まり、中国、台湾、韓国、ミャンマー、ベトナム、インドネシア、日本の 7 か国、総勢 39 名の賑やかな会となりました。当日は米山奨学生、学友の皆さんが出身国のお料理を披露、隨時教えてもらいながら、全員で調理するという流れです。

中国の蒸し餃子 (2 種類)、これは小麦粉を練って皮から手作りです。中国の紅焼肉 (ホンシャオロウ)、豚バラ肉、ジャガイモなどを煮込んだ一品。ミャンマーは、具だくさんの春雨スープとアボカドジュース。ベトナムは、ライスペーパーを使った揚げ春巻き、インドネシアは、インドネシア風青椒肉絲焼きテンペ添え、アヤムゴレン (インドネシア風フライドチキン)、ルンダン (世界一美味しい肉料理)、韓国は海鮮チヂミ、そしてモンゴル直伝の石丸 PG 特性羊餃子。調理をしながら、自然とおしゃべりが弾み、色々な国のお料理話や文化の違いなどを語り合う姿が、随所で見られました。各国料理万博と言っていいくらい、食べきれないほどたくさんのお料理が完成、全員でワイワイ楽しくいただきました。最後に卒業を控えたミャンマー出身のス・ピエ・チョウさんから挨拶をしてもらい、お陰様で大成功のイベントとなりました。

話は変わりますが、先日鹿児島で行われた日本ロータリー学友会全国総会に初めて参加し、他地区的ロータリー学友の現状、問題点、今後の課題などを学ぶ機会となりました。その中で感じたのは、当地区は「ロータリーフェローズワークショップ」(以前の学友交流・体験帰国報告会)を継続して行い、全てのプログラムに関わるフェローズ、学友会と協力する体制ができていること、学友委員会からロータリーフェローズ委員会に改名し、より幅広く風通しの良い委員会づくりに取り組んでいること、全国の中でも先駆けている地区と感じました。

最後になりますが、快く会場を提供してくださり、美味しいお料理を披露してくださった石丸 PG、ご参加くださった全てのフェローズ、ロータリアンの皆様に心より御礼申し上げます。



2026 台北国際大会 2510 地区（北海道）ナイト開催のご案内

2025 年 1 月 吉 日

2026 台北国際大会 本会議ご参加の会員皆様へ

国際ロータリー第 2510 地区
RI 国際大会推進委員会
委員長 松浦 光紀
副委員長 斎藤 仁

2026 台北国際大会 2510 地区（北海道）ナイト開催のご案内

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび「2026年台北国際大会」にご参加登録をいただきました会員の皆様へ感謝の意を込め、参加者相互の親睦を目的とした「2510地区ナイト」を、下記のとおり現地・台北にて開催いたします。会場は、お料理に定評のあるリージェント台北 (Regent Taipei) を予定しております。ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、ぜひともご参加賜りますよう、謹んでご案内申し上げます。

敬具

記

■ 開催概要

詳 細

日時 2026 年 6 月 14 日（日） 18:00 ウエルカムドリンク / 18:30 開会

会場 リージェント台北 (Regent Taipei) 4 階 VIP (広東料理)

住所 No. 3 號, Lane 39, Section 2, Zhongshan N Rd, Zhongshan District, Taipei City,
台湾 104

会費 お一人様 23,000 円

■ 参加登録フォーム

以下のフォームよりご登録をお願いいたします。



<https://forms.gle/CWVDSgjC7BrfWpMb7>



■ フォームで申込が難しい方は回答をメールでお送りください。→

nakayama@kxk.co.jp

<申込の質問内容>

1. 参加会員名（クラブ名） ()
2. ご同伴参加者氏名（会員であればクラブ名） ()
3. 参加人数（〇人） ()
4. アレルギーや食事制限はありますか。 ()
5. メールアドレスをご記入ください。 ()
6. 差支えなければ、携帯番号をお書きください。 ()

■ 第1次申込締切

3月20日（金）とさせていただきます。（定員120名に達した際にはその前に締切と致します。）

■ 登録料のお支払い

締切後、各クラブへ請求書を御送りします。取りまとめを宜しくお願い申し上げます。

■ お問い合わせ先

nakayama@kxk.co.jp

定員がございますので、お早めの登録をお願い申し上げます。皆様に台北でお会いできますことを、心より楽しみにしております。



新会員のご紹介

(敬称略)

苫小牧東 RC

**長沼 啓示**

令和 8 年 1 月 1 日

不動産管理

千歳セントラル RC

**坂野 京介**

令和 8 年 1 月 6 日

塗装工事業

※入会順

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

札幌東 RC	池田 光司	会員	(1回)	12月26日
札幌東 RC	高村 豊行	会員	(1回)	12月26日
札幌東 RC	島 幸夫	会員	(1回)	12月26日
札幌東 RC	清野 敏彦	会員	(1回)	12月26日
札幌東 RC	村山 忠司	会員	(1回)	12月26日
札幌東 RC	石田 剛毅	会員	(1回)	12月26日
札幌東 RC	関堂 勝幸	会員	(2回)	12月26日
札幌東 RC	山口 史朗	会員	(2回)	12月26日
札幌東 RC	大谷 荘一	会員	(2回)	12月26日
札幌東 RC	星野 恭亮	会員	(5回)	12月26日
札幌東 RC	出倉 恵隆	会員	(8回)	12月26日
札幌幌南 RC	北川 好和	会員	(2回)	12月26日
札幌幌南 RC	蝦名 大典	会員	(2回)	12月26日
札幌幌南 RC	佐々木 雅之	会員	(2回)	12月26日
札幌幌南 RC	中川 信喜	会員	(3回)	12月26日
札幌南 RC	松家 治道	会員	(4回)	12月26日
千歳 RC	斎藤 えみこ	会員	(1回)	12月26日
恵庭 RC	西村 英晃	会員	(1回)	12月12日
函館 RC	原 一彰	会員	(6回)	12月19日
函館 RC	日下部 博久	会員	(8回)	12月19日
函館セントラル RC	中津 修	会員	(1回)	12月17日
函館セントラル RC	佐々木 龍也	会員	(1回)	12月17日
函館セントラル RC	伊藤 道雄	会員	(21回)	12月17日
函館セントラル RC	浅野 翼	会員	(2回)	12月17日
函館東 RC	安田 雄二	会員	(4回)	12月11日

米山功労クラブ

札幌東 RC	65回	12月26日
小樽南 RC	20回	12月29日
函館セントラル RC	8回	12月17日

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

札幌モーニング R C	若松 孝	会員	(1回)	12月24日
札幌モーニング R C	佐藤 元治	会員	(8回)	12月24日
札幌西北 R C	菊田 等	会員	(4回)	12月2日
札幌東 R C	出倉 恵隆	会員	(7回)	12月26日
札幌幌南 R C	柳 孝一	会員	(3回)	12月29日
札幌南 R C	寺江伸一郎	会員	(1回)	12月26日
札幌南 R C	大谷 莊佐	会員	(2回)	12月26日
千歳 R C	小畠 彰	会員	(1回)	12月29日
千歳 R C	稻川 和伸	会員	(3回)	12月29日
長沼 R C	政角 勝雄	会員	(2回)	12月23日
函館 R C	森 健二	会員	(1回)	12月19日
函館 R C	富田 恒一	会員	(7回)	12月19日
函館セントラル R C	浅野 翼	会員	(7回)	12月17日
函館東 R C	安田 雄二	会員	(4回)	12月11日
白老 R C	浅利 健自	会員	(1回)	12月24日
白老 R C	小西 秀延	会員	(1回)	12月24日
白老 R C	外崎 晃男	会員	(1回)	12月24日
白老 R C	鈴木 琢磨	会員	(3回)	12月24日
白老 R C	谷島 純平	会員	(3回)	12月24日

ポール・ハリス・フェロー

砂川 R C	西川 公平	会員	12月23日
岩内 R C	辻 庄一郎	会員	12月4日
静内 R C	安達 徳隆	会員	12月19日
静内 R C	掛川 亨	会員	12月19日
静内 R C	長部 淳子	会員	12月19日
静内 R C	谷岡 康成	会員	12月19日
函館セントラル R C	森 裕志	会員	12月17日
白老 R C	神戸 典臣	会員	12月24日
白老 R C	渋谷 敏幸	会員	12月24日
白老 R C	田代 佳充	会員	12月24日

地区公共イメージ向上委員会より



地区公式インスタグラムを クラブの情報発信や広報活動にお役立てください

地区公共イメージ向上委員会では、幅広い年代の方々にロータリーの活動を理解していただくことを目的に「インスタグラム」のアカウントを作成しました。

地区内の各クラブでの奉仕活動などのアクションを是非地区インスタグラムを使っての情報発信、広報活動に活用してください。

対外的な奉仕活動の写真（1～5枚）や簡単な活動紹介文（概ね200字以内）を下記の「地区公共イメージ向上委員会」専用Eメールアドレスにお送りください。内容を確認させていただきインスタグラムに投稿させていただきます。

地区公共イメージ向上委員会専用Eメール
2510koukyou@gmail.com

SNS活用ガイドラインを作成しました

地区公共イメージ向上委員会では、昨今クラブや地区でFacebookやインスタグラムなどのSNSを広報活動のひとつとして活用されていることを踏まえ、皆さんが安心して積極的にSNSを活用できるように「国際ロータリー 2510地区 SNS活用ガイドライン」を作成しました。ぜひ各クラブでSNSでの情報発信にこのガイドラインをご活用ください。

ガイドラインはこちら





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol. 310
2026年1月14日
発行

1 第6代よねやま親善大使 カレタオさん退任

昨年7月から第6代よねやま親善大使として活動してきたカレタオさん(ベトナム/2023-25/旭川RC)が、個人の事情により母国に帰国することとなり、2025年12月をもって退任となりました。これまでの献身的な活動に、心より感謝申し上げます。

〈退任のメッセージ〉

この活動を通じて出会った多くの方々との縁や、各地でいただいた温かいご支援は、私にとってかけがえのない財産です。親善大使とし

て各地を訪問し、ロータリーの皆さまと直接お会いできたことは、日本の新たな一面を知る大切な機会となりました。米山奨学事業が人の思いと行動によって支えられていることを実感し、その理念は今後の人生においても私の指針となります。これからも一人の米山学友として、米山の精神を胸に、歩み続けてまいります。



2 ハラール体験で異文化交流

現在までに、米山奨学生の累計出身地は134の国と地域に及び、それぞれが異なる宗教や文化、価値観を持っています。今回は、米山奨学生とロータリー会員の相互理解を深める取り組みをご紹介します。

第2610地区富山RCの柴田智弘会員は、クラブ会員らと奨学生のカリドサナさん(パキスタン/2024-26)との会話中、ハラールは肉を食べではない、ということではないか、と誤解をしていたそうです。そこで、「実際に体験してみよう」と、サナさんおすすめのバングラデシ



ハラール料理を囲んで一枚

ュ料理店で、本場のハラール料理を味わう企画が実現し、ビリヤニやタンドリーチキンなどが提供されました。実際のハラールについて話を聞き、宗教や社会への理

解を深める機会となりました。柴田会員はサナさんについて、学業や家庭について真摯に語る姿が印象的で、クラブ内でも「とてもまじめな奨学生」として親しまれていると話します。また、奨学生との関係を築く上で大切なこととして、「その国の文化や、相手が大切にしている価値観を尊重すること」を挙げられました。

3 寄付金速報 ー 下期普通寄付のお願い ー

前年同期比

-5.3%

普 -0.4% 特 -7.2%

12月までの寄付金は前年同期と比べて5.3%減(普通寄付金:0.4%減、特別寄付:7.2%減)、約4,500万円の減少となりま

した。当月は500万円の寄付を含む大口寄付が8件ありました。ご支援に厚く御礼申し上げます。1月13日に「2025年度下期普通寄付金のお願い」を各クラブへお送りしております。年初早々からのお願いとなりますが、引き続きご協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。

第2750地区米山学友会 創立10周年記念式典

「感謝の10年、飛躍の未来」

開催のご案内

■開催日時: 7月26日(日) 13:00~16:30

■会場: アルカディア市ヶ谷 私学会館

※申込期限は7月10日(金)まで※

詳細はこちら



4 米山学友初の遺言寄付 ー 次世代に託す「志」ー

米山学友として初めて遺言寄付を申請された林小微さん（1983-84／和歌山東ＲＣ）が2024年12月7日、ご逝去されました。

関西米山学友会会長を務めた林さんは、会長在任中に台湾や韓国の学友会を訪問し、学友会の関係構築に尽力されました。また、当財団設立50周年記念式典のフォーラムに登壇されるなど、幅広く活躍されました。



当財団では2000年度より「遺言寄付制度」を設け、事業の趣旨にご賛同くださる方々のご意思をお預

かりしています。林さんは2009年1月、「学友にもこのような制度があることを知ってほしい」との思いから、米山学友として初めて遺言寄付を申請。さらに2017年3月には2回目の申請を行い、当事業への変わらぬご支援の意思を示されました。林さんが逝去された後、ご家族は深い悲しみの中にありながらも、故人のご遺志を大切に守り、遺言寄付を実現されました。心より感謝申し上げます。

林さんが遺された志は、当事業を通じて次世代を支える大きな力となっていきます。ここに謹んで哀悼の意を表し、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

5 台湾米山学友会 総会開催

12月6日、台湾米山学友会の年次大会が台北市内で開催され、約80人が参加しました。

盧本文理事長（1984-86／松原RC）の開会挨拶で幕を開け、当会からは井原實副理事長が出席し、祝辞を述べました。同学友会は独自で

現地日本人奨学生を長く支援しており、出席した奨学生の紹介が行われ、温かい拍手が送られました。また、前日5日に前夜祭、6日午前に小旅行が開催され、多くの参加者が集いました。

6 ミンガラ奉仕デー 田中作次奨学生日本語カフェ開催

米山学友を中心に設立されたロータリークラブである東京米山ロータリーEクラブ2750の活動の一つに、「田中作次奨学生」があります。これは、元国際ロータリー会長である田中作次氏の冠名奨学生として、ミャンマーの若者への教育支援を目的に2017年に始まりました。ミャンマー米山学友会と連携し、学友自身が現地奨学生の選考を行っています。

12月21日、東京米山ロータリーEクラブ2750とミャンマー米山学友会による合同企画「第13



回ミンガラ奉仕デー 田中作次奨学生日本語カフェ」がオンラインで開催されました。今年度は、大規模な地震被害に見舞われた地域への支援も目的とし、同地域の学生14人を含む22人が選抜。奨学生授与式も行われました。当日は「日本とミャンマーの違い」をテーマにグループに分かれて交流。同クラブの長崎智香子会長は、「ミャンマーが厳しい情勢の中、開催できうれしいです。日本語での交流を楽しんでほしいです」と語りました。

海外米山学友会総会情報

◆タイ◆ 2月21日（土）16:30～ Royal Naval Institute 開催

（参加申し込み先：n.pechnin@gmail.com）

◆マレーシア◆ 3月14日（土）～15日（日） Millennia Village 開催

申込期限：1月31日（土）（参加申し込み先：yoneyama.malaysia@gmail.com）

◆スリランカ◆ 5月31日（日）16:00～20:00 AMARI HOTEL 開催

申込期限：2月28日（土）（問い合わせ先：yoneyamasrilanka@gmail.com）

マレーシア総会 スリランカ総会



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281

E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp

URL: https://www.rotary-yoneyama.or.jp/

編集担当：長尾（ながお）



コーディネーター NEWS

2026年2月号 No.1

発行 : Region 1, 2 & 3
 RMC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
 行動計画推進リーダー
 国際大会推進チーム

「会員増強雑感」

第1地域 ロータリー会員増強コーディネーター(RMC) 田中 久夫 (高崎 RC)

会員増強・維持には1年のうちに不安な波が2回くる。そうだ、1度目は 12 月末、2度目は6月末だ。この原稿は1月初めに書いている。皆さんの地区の 12 月末の様子がどうなっているのかが心配だ。この波を上手に乗り切り後半戦を迎えるれば気分も上がって、さらに増強のヤル気が起きるだろう。反対に、波に揉まれて原点(年度初めの会員数)を下回ったりすれば気分はダダ下がり、後半戦は早くも消化試合の様相に陥っていく。

少し冷静になって考えると、①会員増強は「入会者>退会者」であり、②会員維持は「入会者=退会者」、③会員減少は「入会者<退会者」である。多くの地区では、入会者数は毎年度ほぼ同数であるという傾向がある(地区的会員数の約 7~10%という統計がある)。これは、地区の会員が増強に必要性を感じて、毎年度必死に新会員を徴募しているからだ。一方、退会者が出てるというときには余り関心を寄せていない。退会者を少なく出来れば①の結果が得られる、当たり前のことだ。

退会者にその理由を聞いた RI のアンケートがある。第1位は「経済的・時間の負担」約 30%、第2位は「クラブの環境と文化に馴染めなかった」約 23%、第3位は「期待に沿わなかった」約 19%だ。退会者の 70%以上がこの3つの理由に絞られる。だとすれば、この原因解消に努めよう！というのが我々ロータリー会員の使命となる。

退会理由第1位の解消方法は、「クラブの柔軟性」の活用だ。例会の形式、回数と出席の取り扱い、会員の種類と会費の金額の区別などを考えることだ。第2位の解消方法は、クラブ運営の根幹に係わる問題だ。クラブには、すべての会員が自分のペースで自分らしく参加できているか、会員の誰かがガマンを強いられていないか、皆がいまのクラブに満足しているか、といふいわゆる「クラブの良質な居心地」「クラブへの帰属意識(Belonging)」があるかどうかが分かれ目になる。これを解消するには、クラブ・リーダーの強い意思とその重要性を理解した会員たちの協力が必要だ。ここに「会員増強・維持の絶対法則」がある。

それは、「温かい配慮(会員同士の寛容な気持ち)」×「心地よさ(皆からの認知)」=「会員増強・維持 + 帰属意識(Belonging)」の方程式である。

これを理解できない、いやこの原因解消の努力に足を引っ張る輩が居たら、そういう人には、女性初の RI 会長だった J.ジョーンズ氏の言った「雑草に水はやらなくていい。水は花を咲かせる植物にやるべきだ。雑草は抜くことだ」を実行することだ。

第3位は、ロータリーそのものへの批判である。ロータリーを理解できない人まで取り込むことはないさ、とつぶやくしかない。

紙幅の限界がきた。残りは、拙著『そうだったのか?! ロータリークラブ!!』(幻冬舎)に譲ります。





コーディネーター NEWS

2026年2月号 No.2

発行 : Region 1, 2 & 3
 RMC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
 行動計画推進リーダー
 國際大会推進チーム

第2地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 大谷 新一郎（相模原南 RC）

第2地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐の大谷新一郎（2780地区・相模原南RC）です。補佐として3年目になり大変充実した財団地域コーディネーターを経験させていただき、益々ロータリー財団の重要性を認識しております。



さて、昨年の11月17日にロータリー財団地域セミナーが34地区の地区財団委員長をはじめ200名を超える多数の会員の参加で開催されました。

セミナーはフランチェスコ・アレツツオRI会長のあいさつの後、TRF管理委員長ホルガー・クナーク氏よりロータリー財団の現状報告とグローバル補助金や、大規模プログラム補助金による奉仕活動をマイクを片手に壇上から、私ども参加者に語り掛けるようにとても分かりやすく熱く講演されました。財団への寄付がいかに世界の平和・ポリオ根絶、そしてこれからの明るい未来を担う若い人たちへの教育に寄与しているかを講演されました。

その後第5セッションまで「会員増強につながったロータリー財団活動」のパネルディスカッション、そして伊藤RRFCによる「ロータリー財団の戦略行動計画」と題し34地区の寄付状況を数字で達成率を示し、6月までの今季目標に向かって更なる努力を参加者皆様に訴えられた。

さらにロータリー財団奨学生で2025年3月まで駒澤大学長の各務洋子氏やロータリー平和フェロー大豆本由紀氏による講演が行われた。

各務先生の「36年の時を超えて<恩返しの喜び>」と題しての講演は先生が30歳の時東京四谷ロータリークラブの財団奨学生として3歳の息子さんと2人で米国アリゾナ州立大学に留学され国際経営大学院修士課程での勉学でMIM(国際経営修士)を取得された経験を話されました。講演の副題として「国際ロータリー財団奨学生として得た人生の宝」を掲げられ、今の自分があるのはロータリークラブのおかげと、時々留学時の思いがよぎったのか涙を浮かべて話されていて、参加された会員の皆様も感動したのではないかと思いました。

10:00～17:30のぎっしり中身の濃い充実したセミナーでした。



コーディネーター NEWS

2026年2月号 No.3

発行 : Region 1, 2 & 3
 RMC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
 行動計画推進リーダー
 国際大会推進チーム

第3地域 台北国際大会推進チーム 大橋 秀典（東大阪東RC）

2026年ロータリー国際大会に向けて、RI国際大会推進コーディネーターの出村知佳子さん（札幌北RC）を中心に準備を進めています。

我々は日本から10,000人を目指していますが、現在4,348名の登録を頂いています。あと、5,652名です。

日本は台湾に次いで世界第二位です。

10,000人を目指して皆様のご協力をよろしくお願いします。



・主なプログラム

6月14日(日) 午前7時～ 圓山大飯店12階にて親善朝食会。

開会式（午前・午後の2回）台北ドーム

6月15日・16日 全体会議(午前)

6月17日 閉会式(午後)

・国際大会では国際ロータリーが如何に国際的な組織であるかを再認識出来て、世界中のロータリー会員と友情を育む場所であります。

どうか、ご家族、クラブの仲間、地区の仲間にも声を掛けて、皆で国際大会を楽しみましょう！

・日本チーム

国際大会推進コーディネーター 出村 知佳子(2510地区・札幌北RC)

- 第一地域 岡村 瞳美(2770地区・川口RC)
- 第二地域 吉川 公章(2760地区・名古屋南RC)
- 第三地域 大橋 秀典(2660地区・東大阪東RC)

以上のメンバーで美味しい、楽しい、優しい、オモロイ、台北国際大会を目指しますので、皆様台北でお目にかかりましょう！

12月会員数・例会数報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数			
			2025.7.1	2025.12.31	増減	内女性
1	深川幌	4	28	30	2	2
	留萌	3	33	32	-1	2
	小計		83	85	2	8
	赤平	4	20	19	-1	3
2	芦別	2	27	27	0	1
	砂川	3	41	40	-1	2
	滝川	3	82	82	0	7
	小計		170	168	-2	13
3	美唄	4	21	20	-1	2
	江別	3	32	34	2	2
	江別西	2	31	29	-2	1
	岩見沢	3	89	95	6	2
	岩見沢東	2	9	9	0	0
	栗沢	2	13	13	0	0
	栗山	3	22	23	1	4
	当別	3	27	27	0	3
4	小計		244	250	6	14
	札幌幌	4	105	127	22	4
	札幌はまなす	3	27	29	2	3
	札幌幌北	3	31	33	2	6
	札幌モーニング	3	34	34	0	0
	札幌幌西	4	44	45	1	9
	札幌西北	4	28	28	0	4
	札幌手稻	3	31	31	0	3
5	小計		300	327	27	29
	札幌東	4	95	95	0	2
	札幌清田	2	9	9	0	3
	札幌幌南	3	59	59	0	6
	札幌真駒内	3	18	18	0	5
	札幌幌南	3	74	74	0	4
	札幌大通公園	2	13	13	0	3
	札幌ライラック	2	11	11	0	1
6	新札幌	3	19	20	1	5
	小計		298	299	1	29
	岩内	3	30	30	0	1
	俱知安	2	34	33	-1	4
7	小樽	4	73	74	1	5
	小樽南	3	49	51	2	5
	小樽銭函	3	10	10	0	1
	蘭越	2	7	7	0	0
	余市	3	38	38	0	4
	小計		241	243	2	20

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数18名（内女性会員1名）を含む

※札幌西北RCには札幌西北ひまわりロータリー衛星クラブの会員数3名（内女性会員1名）を含む

※函館五稜郭RCには五稜郭すずらんロータリー衛星クラブの会員数6名（内女性会員0名）を含む

12月会員増減数

クラブ数	67
期首会員数	2,249人
当月末会員数(女性)	2,296人(201人)
増加会員数	47人

グループ	クラブ名	例会数	会員数			
			2025.7.1	2025.12.31	増減	内女性
7	千歳	3	78	77	-1	11
	千歳セントラル	3	41	41	0	9
	恵庭	4	41	44	3	4
	北広島	3	18	17	-1	2
	長沼	3	16	16	0	3
	小計		194	195	1	29
8	えりも	2	16	15	-1	1
	三石	3	10	10	0	0
	様似	2	5	5	0	1
	静内	3	55	53	-2	5
	浦河	3	21	23	2	3
	小計		107	106	-1	10
9	伊達	3	53	52	-1	2
	室蘭	3	26	26	0	4
	室蘭東	3	29	28	-1	2
	室蘭北	4	45	45	0	1
	登別	4	31	30	-1	2
	洞爺湖	2	11	9	-2	0
10	小計		195	190	-5	11
	函館	4	66	67	1	5
	函館亀田	3	29	29	0	3
	森	2	30	31	1	2
	七飯	3	14	14	0	0
	長万部	3	9	9	0	0
11	函館セントラル	4	26	26	0	2
	小計		174	176	2	12
	江差	2	10	10	0	0
	函館五稜郭	3	46	52	6	2
12	函館東	4	32	35	3	5
	北斗	3	12	12	0	0
	小計		100	109	9	7
	白老	2	28	30	2	4
13	苦小牧	3	57	61	4	4
	苦小牧東	4	30	29	-1	9
	苦小牧北	3	28	28	0	2
	小計		143	148	5	19
合計			2,249	2,296	47	201

地区カレンダー 2月・3月

2月 平和構築と紛争予防月間	
1 (日)	
2 (月)	
3 (火)	
4 (水)	
5 (木)	
6 (金)	
7 (土)	第9グループIM(室蘭)
8 (日)	
9 (月)	
10 (火)	
11 (水)	建国記念の日
12 (木)	
13 (金)	
14 (土)	2026-27年度地区ガバナー補佐会議(札幌) 2026-27年度地区チーム・ラーニングセミナー(札幌)
15 (日)	
16 (月)	
17 (火)	
18 (水)	
19 (木)	
20 (金)	
21 (土)	北海道ロータークトラーニングワークショップ(札幌)
22 (日)	
23 (月)	天皇誕生日
24 (火)	
25 (水)	
26 (木)	
27 (金)	
28 (土)	

3月 水と衛生月間	
1 (日)	RLIセミナー パートⅡ(オンライン)
2 (月)	
3 (火)	
4 (水)	
5 (木)	
6 (金)	
7 (土)	2026-27年度会長エレクト研修セミナー(PETS)及び 地区研修・協議会(札幌)~8日
8 (日)	
9 (月)	
10 (火)	
11 (水)	
12 (木)	
13 (金)	
14 (土)	第10・11グループIM(函館)
15 (日)	
16 (月)	
17 (火)	
18 (水)	
19 (木)	
20 (金)	春分の日
21 (土)	第6グループIM(小樽)
22 (日)	
23 (月)	
24 (火)	
25 (水)	
26 (木)	
27 (金)	
28 (土)	第3グループIM(岩見沢)
29 (日)	
30 (月)	
31 (火)	

文庫通信

Rotary Clubs of Japan | Japan Rotary Clubs Library

ホーム HOME 検索 Search 利用案内 Information よくある質問 FAQ 文庫について About us

文庫通信 396 号 ロータリー文庫

文庫通信 396 号：職業奉仕

- 「奉仕の理念を未来へ繋ぐ ロータリーの原点決議 23-34 から紐解く奉仕の心」 D.2580 職業奉仕部門/2023/77P
- 「「職業奉仕」だより」 D.2750 奉仕プログラム・職業奉仕委員会/2021/39P
- 「職業奉仕は難しい? 「ためになる魅力あるロータリーガイドブック」抜粋」 D.2590 研修委員会/2023/8P
- 「ロータリーの職業奉仕の現状と未来」 刀根莊兵衛/(D.2610 職業奉仕講演会)/2020/85P
- 「私のささやかなロータリービークル 第2集(抜粋)第1~3部」 福西宣孝/2019/122P
- 「カムリーバンクを訪ねて職業奉仕を想う」 得居仁/月信: 2024・3月/2P
- 「特集「難しいと思っていませんか? 職業奉仕」 友: 2024・1月/7P
- 「職業奉仕の手引き」 R.I./2025/10P

-- P.D. の閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。不明な場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。 --

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506

ガバナー事務所からお願い

1. クラブの例会数・会員数報告について

毎月の最終例会から 15 日以内にガバナー事務所へ FAX かメールにて提出するようお願い致します。

2. 変更等のご報告について

新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。

新しく会員が入会された時は写真を添付の上、氏名、入会日、職業分類をお知らせ下さい。

また、会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、お写真を至急ご報告くださいますようお願い致します。

3. クラブの移動例会等について

地区ホームページにフォームがありますので、アクセスしてご連絡下さい。

地区ホームページ ⇒ 例会変更フォーム の順でアクセスできます。

(ホームページにアクセスが難しい場合は FAX、メールでお送り下さい)

4. ガバナー月信への原稿寄稿について

特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400字前後に写真 1 ~ 2 枚をご同封願えればと考えています。**原稿締切り日は毎月 5 日**です。(メールでのご連絡にご協力ください)